

丸亀で会いましょう

子どもと一緒に成長したい

平成21年度 丸亀市立保育所初の正規の男性保育士が誕生した。中央保育所の吉田昂史さんだ。

吉田さんは、大学の教育実習で保育所に行った時に、「子どもって、なんてかわいいんだろう」と心底感動し、保育士になろうと決心したそうだ。講師として県内の保育所で働いてきたこれまでの経験を活かして、今年度は4歳児クラスの担任として奮闘。

初めてきた男の先生に子ども達は大喜び。兄のように慕い、一緒に遊ぶのを楽しみにしている。吉田さんは、マラソン大会の先導役を務めるなど、持ち前の若さと体力で、子どもに負けてはいない。あやとりや折り紙も得意だが、オルガンはちょっぴり苦手とか。そこは、相担任の先生と協力しながら、自分の得意なことでも貢献している。柔和な物腰、子どもとの触れ合いを大事にする仕事ぶりで、保護者からも信頼されている。

家族参観・運動会・遠足など父親が保育に関わる機会も増えている。「男性保育士がいることで、家庭のように自然なかたちで育児の楽しさを伝えられる。もっと増えてほしい」と同僚の女性保育士も期待を寄せる。

「家庭的な温かさを大切にしたい」と語る屈託のない笑顔に、信じる道への限りない思いがキラリと輝いてみえた。

丸亀市立・私立保育所の保育士数は、平成21年4月1日現在524人（臨時保育士等含む）。うち男性保育士は7人（市立保育所3人、私立保育所4人）。



よしだ たかし
吉田昂史さん

ゆめネットワーク情報紙



城東小学校



平成21年度
男女共同参画モデル校



飯山南小学校

丸亀市男女共同参画講演会

日本の「きぼう」宇宙へ

2/23



まつら まゆみ
松浦真弓さん
宇宙航空研究開発機構（JAXA）
有人宇宙環境利用ミッション本部
JEM運用プロジェクトチーム
フライトディレクタ

松浦さんは、日本人初のフライトディレクタです。

地上約400km上空に建設が進められている国際宇宙ステーションは、米国・ロシア・欧州・カナダなど世界15ヶ国が参加する国際協力プロジェクト。その一部となる実験棟「きぼう」は、日本が開発を担当。「きぼう」の運用管制チームは、フライトディレクタと複数のポジションの運用管制員から成る50名以上のチームで、3交代24時間体制で「きぼう」の運用を行います。フライトディレクタは、運用管制に関する全てに責任を取り、運用管制員や宇宙飛行士の作業についての総指揮者です。

松浦さんは、アポロ月面着陸の頃から宇宙に興味を持ち、男女雇用機会均等法の施行で、JAXAの前身の宇宙開発事業団にも女性技術者に門戸が開かれた好機を逃さずチャレンジ。夢や目標に向かって歩いてきて、初のフライトディレクタとなりキャリアを積み重ねています。男性であるとか、女性であるとか、そんな意識は持たず、ごく自然に進んでこられたこと、そして、それを可能にする職場環境であるということの素晴らしさを感じました。

【参加者感想】

- ・「きぼう」の中の様子等が良くわかり、ニュースで見るとより身近に感じられた。宇宙ステーションの人々、地球で支えている方々、ともに生き生きと活動している事が、お話の内容や表情から伝わってきた。
- ・JAXAは、子どもたちにとって夢の世界ではなく、現実であり、願い努力すれば、男女を問わず出来る仕事であると思います。私は高齢者の入口にいますが、宇宙への挑戦がここまで進歩していたので驚きました。より良い世界の発展のために健康で益々仕事に臨まれますよう。
- ・フライトディレクタという職に就くことは、特別の「強い何か」があつてのことと推察していましたが、当事者からすると何ら特別ではないという点が興味深かったです。
- ・楽しく聞くことができました。最近、暗い話題が多いので、社会に新しい光をみつけることができたらと思います。

Information

ゆめオープン ところ:生涯学習センター5階 ゆめ

●「金融トラブルの実態と問題点」

と き:平成22年5月20日(木)13:30~15:00

講 師:金融関係者

主 催:丸亀消費者友の会

「ゆめの部屋に」来てごんな!

と き●5月3日(月)・4日(火) 10:00~16:00

図書・絵本・パネルの展示などを行います。お気軽にお越しください。

問合せ先●市企画課男女共同参画室(TEL:24-8839)

「世界がもし100人の村だったら完結編」

池田香代子+マガジンハウス編

「世界がもし100人の村だったら20人は文字が読めません。そのうち13人は女性です。1年間に54万人の妊婦が亡くなります。亡くなる妊婦を100とすると99人は途上国に住み、ほとんどがサハラ以南のアフリカとアジアの女性です」他、現在文明が抱えている課題と進むべき道について考えることができる。

図書の紹介



「地球の法則と選ぶべき未来」

ドネラ・H・メドウズ著 <ランダムハウス講談社>

「100人の村」の著者執筆の新聞コラム。貧困や汚染、戦争といった世界で最も深刻な問題を解決するための長期的な物の見方や考え方を、わかりやすく、希望をもって語る。

編集後記

国際宇宙ステーションは、サッカー場くらいの大きさで、90分で地球を一周する。遙かな宇宙の科学最先端の世界で、男女が協力し合い活躍している。肉眼でもみることができる。JAXAホームページで時間を確認して、長期滞在中の野口聡一宇宙飛行士や、間もなく合流する山崎直子宇宙飛行士に手を振ってみよう。(T)

講演会「図書館が育む子どもの生きる力」

講 師:西河内靖泰さん

(滋賀県愛荘町立愛知川図書館・
泰荘図書館長)

と き:平成22年6月30日(水) 10:00~12:00

ところ:飯山総合学習センター2階 研修室

主 催:学校図書館を考える会・丸亀
(連絡先:0877-24-0892溝渕)